学校法人 浪越学園
日本指圧専門学校

浪越学園だより

JAPAN SHIATSU COLLEGE NEWSLETTER

2017 VOL.16 Dec.

海外版

ポスター左は、スペインをはじめヨーロッパ各国で活躍する『小野田茂先生』（第25期卒）。右はメキシコ・中南米諸国において指圧の普及に邁進する『浅田秀男先生』（第48期卒）

学生募集用ポスターが完成しました！

今年６月頃から、学生募集用にさまざまなタイプの
卒業生のポスターが作製され、校内でも見られるようになりました。
現在、掲示中のポスターは４点。海外で学校や治療院を開設する卒業生と、
浪越指圧治療センターに勤務する卒業生が登場し、多様なシチュエーションでの
自己実現と社会貢献をアピールしています。

ポスターには浪越徳治郎先生のスタンプが登場！

国内版

ポスター左は、浪越指圧治療センター勤務『竹内亜弥先生』（第49期卒）。ポスター右の上は浪越指圧治療センター勤務『中村愛先生』（第58期卒）、下は『北村陽子先生』（第58期卒）

日本大学スポーツ科学部とのインターンシップ協定締結

トップアスリートへの指圧実習はじまる

日本大学スポーツ科学部とのインターンシップ協定締結に基づき、2017年10月より学部内における指圧実習がスタートしました。これで様々な競技のトップアスリートに指圧を受けていただく体制が整いました。

怪我の予防、パフォーマンスの向上には日頃のケアが重要であることはもとより、指圧がスポーツ領域においても十分通用する手技であることを施術者間だけでなく、アスリート間でも認識していただける機会になればと期待しています。2020年東京オリンピックでの活躍が期待できるアスリートが多数所属する環境で指圧実習ができるということは、本校学生にとっても非常に貴重な体験が積めるものと思っております。

日本の伝統手技である指圧が再認識される絶好の機会を得、日本指圧専門学校の真価が問われる活動となりそうです！（教員　金子泰隆）

実習に参加して

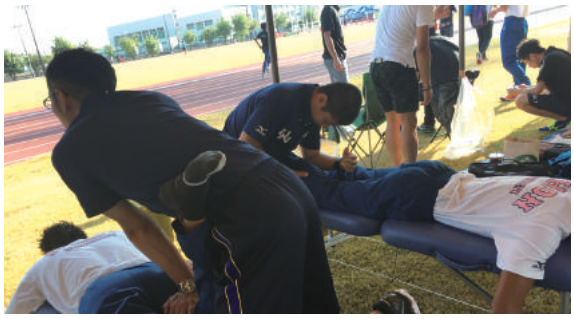
実習では日大の学生はもちろん、教職員の方々にも指圧をさせてもらっています。学生は多くの人が運動部に所属しており、幅広いスポーツの選手を指圧することができる場です。僕自身ずっとスポーツをやってきて、選手にとって日々のケアが大切なことは身をもって知っているので、少しでも選手の力になれたらという思いで参加させてもらっています。

活動をしてみて思ったこと、それは臨床の現場で力をつけるには実際に現場で指圧をする経験を積むことが一番なのだということです。さらに、普通では経験することのできないトップアスリートの方々へ指圧をさせていただくことができ、貴重な場となっています。もちろんわからないことや難しいこともたくさんありますが、とても勉強になります。

このような機会を与えてくださった先生方に感謝し、これからも頑張っていきたいと思います。（2年A組　小山田 笑）

第86回日本学生陸上競技対校選手権

全日本インカレ出場の日本大学に帯同



9月8日～10日に福井運動公園陸上競技場にて行われた天皇賜盃 第86回日本学生陸上競技対校選手権に、指圧トレーナーとして日本大学に帯同させていただきました。

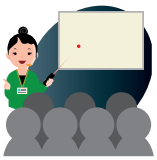
大会会場では、出場選手の調整・動作確認、競技終了後の疲労回復を目的とした指圧を施しました。大会ならではの雰囲気や、選手たちの緊張感を体感することができ、とてもいい経験になりました。

大会の結果は日本大学が6連覇を果たしました。また、ダイヤモンドアスリート（オリンピック強化選手）の優勝ならびに大会新記録更新も果たし、日本大学の先生方も大変喜ばれていました。

本大会を通して、日本のトップアスリートの方々と深く関わることができ、日ごろのメンテナンスの大切さや、競技特性に合わせた指圧を学ぶことができました。また、スポーツ現場だけでなく幅広く使える指圧を学び、改めて本校の素晴らしい環境を実感することができました。学んだことをこれからの施術にも生かしていきたいと思います。（治療部　北村陽子）

東洋療法学校協会主催「第39回学術大会」

瞳孔直径を指標とした収集データを発表



10月11日(水) 大阪国際交流センターにて東洋療法学校協会主催「第39回学術大会」が開催されました。本校は“肩甲下部への指圧刺激が瞳孔直径・脈拍数・血圧に及ぼす効果”というテーマで口頭発表いたしました。被験者として参加してくださった方々のおかげで、無事発表を終えることができました。ご協力いただいた皆様に感謝いたします。

この学術大会では鍼灸学校、及びあん摩マッサージ指圧師養成校が集まって発表します。鍼灸の演題が多い中で他校でも手技療法のテーマで出題している学校もありました。本校はあん摩マッサージ指圧師単科校です。指圧の研究は、本校が先駆けで取り組んでいかなければなりません。参加した学生にとても良い刺激になったと思います。

これまで、瞳孔直径を指標としたテーマで8年間データを取ってまいりました。次は別のテーマで発表を行う予定です。来年度に向けて1、2年生の指圧研究会員も燃えています。

これからも指圧研究会への応援、よろしくお願い致します！

(指圧研究会顧問　田中智子)

第41回公益社団法人 東洋療法学校協会 教員研修会

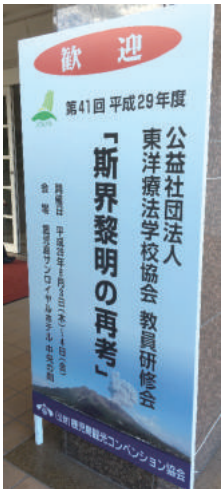
鹿児島で「斯界黎明の再考」をテーマにした教員研修会に出席

今年の教員研修会は鹿児島鍼灸専門学校が主管校を務め、鹿児島サンロイヤルホテルで開催されました。研修会のテーマは『斯界黎明の再考』ということで、近代日本の幕開けに大きく寄与した鹿児島らしいテーマとなっていました。

鹿児島大学前学長の吉田浩己氏による「薩摩と西洋医学」では、日本の近代化と医療の発展に力を尽くした若者たちの精神を『進取の精神(困難に自ら挑戦する気概)』と紹介し、我々においても志を持って入学してくる学生との接し方について、大いに見習うべきところがあると感じ入りました。

会場が最も盛り上がったのは、実演販売士育成講座の主催者として著名な吉村泰輔氏による「売の極意術～ヒトへの『魅力の伝え方』～」でした。モノの魅力をヒトに伝えるテクニックは学生の前に立つ我々の業務に通ずる部分が多々あり、日々の授業でも有効に取り入れていきたいと思います。

(教員　大木慎平)



第13回ゆび祭り

学園祭を終えて…

―最高気温34度、雲一つない空―

そんな炎天下の中で『第13回ゆび祭り』が開催され、多くの人で賑わいました。

中庭では暑さを吹き飛ばす迫力のある阿波踊りを指圧連が披露してくれ、本校舎のイベント会場ではそれに負けじとバンド演奏やクラス対抗クイズ大会で盛り上げてくれました。

また2年生による座位指圧、3年生によるチャリティ指圧には沢山の人が受けに来てくれました！

私も施術しましたが、施術後にお客様から『気持ち良かった！』や『とても楽になった！』と言葉をいただいたことがとても印象に残っています。

この盛り上がりとお客様からの言葉が、今後の『ゆびまつり』にも続きますように‼

(学園祭委員長　3年B組 河端芳昭)

オープンキャンパス開催

在校生の協力で和やかな雰囲気

負んぶに抱っこ：「すべて他人に頼り切りになること」(大辞林第三版)

これは他でもない、オープンキャンパスにおける、私(渡邉)のことです。

4年目のオープンキャンパスは浪越・渡邉・黒田・大木先生が担当しています。浪越先生より運営は私に任せていただいておりますが、さらにその私から任された黒田先生、大木先生と協力してくれる学生さんたちの働きっぷりの素晴らしいこと！

こういう風にやりたいという話を先生方にお話ししておくと、あれよあれよという間に学生さんたちも一緒になって、いい雰囲気になるように動いてくれます。これを生理学の教科書では機能的合胞体と言います。とにかく毎回とてもいい雰囲気で開催されています。“ジス イズ 浪越学園”という感じです。

今年は卒業生にお越しいただき、お話をしてもらう時間をつくっています。学校説明→卒業後の話→学生さんと指圧交流→個別相談という流れがとても好評です。指圧のお手伝いをしていただける学生さんは、卒業生の話も楽しんで聞いてくれているようです。

今年度のオープンキャンパスも、今年はあと1回を残すのみ！ またまたご協力をよろしくお願いします。こんなに甘えちゃったけど、最後まで甘え通す！ ブレない！

そういうものにわたしはなりたい

調子に乗りすぎたときは遠慮なくご一喝下さい(笑)。

(教員　渡邉和雄)

第7回日加指圧国際親善プログラムに講師として行ってきました

カナダに渡って半年…成長した卒業生の姿に感動

9月22日にカナダ・バンクーバーにありますCanadian College of Shiatsu Therapyにて“第7回日加指圧国際親善プログラム”が開催され、カナダ指圧カレッジ創設者の第28期卒・池永清先生よりご招待いただき、今年は教務より私、石塚洋之が講師として行ってまいりました。

テーマは「硬結をとらえる技術・流動圧法の活用」。現地では、浪越学園の卒業生もいれば、日本の他校で鍼灸・あん摩マッサージ指圧師を取得した方もおります。しかし皆、カナダでは指圧１本で仕事をしております。そのため、講習を聞く姿勢も、真剣そのものでした。私も自然と講義に熱が入りました。

入学時は18歳であった卒業生も本校での3年間を経て、カナダにわたって半年、今では、英語をしっかりと話せるようになっており、現地で英語の分からない私を頼もしくもサポートしてくれました。大変立派に成長した姿に涙が止まりませんでした。

日本で学んだ指圧を世界で活用し、指圧で生計をたて、立派に一人で活躍している事を思うと、『SHIATSU』という資格の存在意義や大切さを改めて実感したカナダ指圧講習会でした。　（教員　石塚洋之）

第41期卒・ホガード殿子先生来校

英国でスポーツマッサージも

9月15日（金）、イギリス在住で指圧治療院を開業されているホガード殿子先生が来校しました。

ホガード先生の治療院にいらっしゃる患者さんはスポーツをされている方が多く、先生は指圧の治療に加え、英国のスポーツマッサージの資格を取得し、その技術を取り入れていらっしゃるとのこと。現在、本校で取り組んでいるトレーナー活動にも大変興味を持たれ、在学中にトレーナーの技術を学べる環境は素晴らしいと感想を述べられました。

年々、トレーナー活動に参加する在校生・卒業生は多くなり、活動の場も広がりを見せています。ホガード先生の言葉を励みに我々もさらに向上していくよう努めてまいりたいと思います。

カナダ・バンクーバー海外留学制度説明会

11月8日、バンクーバー海外留学制度説明会を行いました。今年も第28期卒・池永清先生は、上下黒で決めて颯爽と来校されました。12：30からの回は、20名の学生が参加しました。スライドを使ってバンクーバーの紹介、仕事環境、生活環境が説明され、卒業生の姿も映し出されました。

9月に第7回日加指圧国際親善プログラムに参加した石塚教員は、この制度を利用して渡加している卒業生の活躍に感激をしたそうです。29年度に渡加した8名の卒業生が元気に楽しく充実した時間を過ごしている映像をみて、ますます期待を膨らませたことでしょう。

興味のある方、話を聞きたい方、教務・黒沢まで連絡ください。

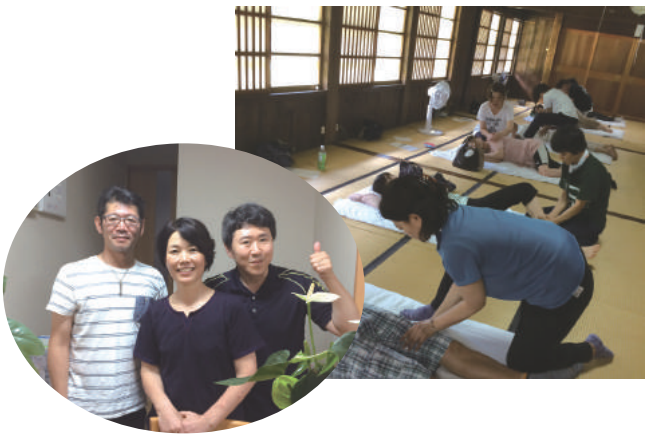
富山県南砺市へ指圧ボランティアに行ってきました

合掌造りのコテージで指圧

8月4日(金)～6日(日)、教員2名(金子泰隆、本多)、3年生4名、2年生4名の合計10名で、富山県南砺市へ指圧ボランティアに行ってきました。

会場は、五箇山合掌の里「合掌造りコテージ」。大自然に囲まれながら、地元の方々 43名に指圧を受けていただきました。南砺市では本格的な指圧を受けられる場がないそうで、皆様にとても喜んでいただくことができました。

今回のボランティアは、南砺市出身の卒業生の計らいで実現しました。指圧師となって地元に戻り、活躍している卒業生と会えるのは本当に嬉しいことです。このような活動を通じて、日本各地で頑張っている卒業生と共に指圧の素晴らしさをより多くの方々に知っていただけるよう努めていきます。　(教員　本多　剛)



第43回礫川マラソンボランティア指圧

「楽になった～」の言葉で自信

11月26日(水)、第43回礫川マラソンが開催されました。毎年、本校舎第3実技室にてランナーの方々に指圧を受けていただくボランティアを行っています。

今年は6名の学生が参加し、幅広い世代のランナー、合計28名の方にベッドでの指圧を受けていただくことができました。

施術時間は一人15分～20分程度で、指圧する前と後にアンケートを行い短い時間の中で集中して、精一杯指圧させていただきました。

最初は、まだ慣れないベッドでの指圧で戸惑いや緊張もありましたが、疲れを癒したい、楽になってもらいたいという気持ちで臨みました。施術後、受けられた方からの『気持ち良かった～』『楽になった～』の言葉が自信となり、とても貴重な経験になりました。

そして、地域で行われるイベントに貢献できたこと、このような機会を作ってくださった先生方に感謝いたします。

また来年に向けて、もっと修練を積み、是非参加したいと思っています。　(2年A組　田中菜月美)

第68回お茶の水女子大学「徽音祭」ボランティア

受け手の表情に一喜一憂？

2年生になって初めてお茶の水女子大学の学園祭で行われる座位指圧のイベントに参加させていただきました。最初は学生以外の人に指圧を行うということもあって前日から緊張していましたが、いざ始まってみると指圧を受けに来てくださった方々が皆優しく、すぐに緊張も解け、普段学校で学生同士行う指圧の授業と同じような感覚になりました。

受けに来てくださった方々は、若い人からご年配の方、外国の方まで多種多様でとてもいい経験になりました。授業中に何となく交わしている『よろしくお願いします』や『ありがとうございます』の挨拶も受け手の表情一つで一喜一憂してしまいました。技術ももちろんですが、相手との接し方も学べる良い機会だと思います。

僕自身も初心に戻ることができ、受け手側からの『ありがとう』という一言の喜びを再確認することができました。来年もまた、ぜひ参加したいと思います。

(夜間部2年生　男性)

日本大学スポーツ科学部学部祭「三茶祭」に参加して

２日間で170名が来訪

11月4・5日の2日間、日本大学スポーツ科学部学部祭「三茶祭」においてキャンパス内に指圧ブースを設けさせていただき、先生方引率の元、在校生と卒業生で指圧ボランティアを行って参りました。

トレーナー部員は部活内で勉強したことを実践できるように、一般学生は日々の修練の成果を発揮するべく、精一杯指圧をさせていただきました。

2日間で約170名の方にお越しいただき、日本大学の学生さん、学部祭に遊びに来られた地域の皆様、日本大学へ進学を考えている高校生の方と、幅広い世代の方々に指圧をすることができ自分の成長を感じることができました。貴重な経験を積める環境を作ってくださり、企画運営を進めていただいた先生方に感謝致します。

今回のボランティアに参加し、できたこと・できなかったことを確認し、来年はもっと成長した自分で参加できるように、帰り道の指の痛みを忘れず、限られた学生生活の中で現状に満足することなく修練に励みたいです。

（60期Ａ組　藤堂はるか）

ロシアより来校のNatalia Denisovaさんに指圧実技講習を実施

ロシアで指圧を広めたい

9月28・29日の2日間、ロシア国籍のNatalia Denisova（ナタリア・デニソヴァ）さんが指圧実技講習を受けに来校されました。

ナタリアさんはロシアで内科の医師をされており、ご自身の治療に指圧を取り入れたい、ロシアには指圧治療院がなく、指圧を広めたいと強く思い受講を決めたそうです。専任教員・浪越雄二先生、浪越指圧治療センター副主任・大澤昌裕先生がメイン講師を務めました。通訳は旅行会社のバンチナ 優里愛さんが担当しました。

講習内容は基本指圧・全身を施術することで、効果が高まるので、『全身指圧』を行いました。

28日午前は指の使い方と基本姿勢の説明と自己指圧、ビデオ映像を使用し、より分かりやすい説明を心掛けました。午後からは仰臥位（頭部、顔面、胸部、上肢）の実技講習。自己指圧で圧点の位置は理解されていたので、スムーズに進みました。29日の午前は仰臥位（下肢）と伏臥位講習。慣れていない姿勢や体重移動が難しかったようですが、実際に頭部、頚部の指圧を受け、目の調子が良くなったと驚いていました。

そして、午後は伏臥位の復習と腹部指圧講習。伏臥位の講習及び腹部指圧の練習でも受けた直後に内臓の働きが活発になったと喜ばれ、講義の途中でトイレから出てこなかったというエピソードもあり、指圧の効果を体感していただくことができました。他の部位では圧加減に苦労されていましたが、腹部のグル音を確認し、冷えた部位を温めることに時間をかけるなど、内臓の動きを真剣に触診されていました。さすが内科医と思いました。

全身を施術することで効果がより高まり、様々な症状の軽減に繋がることを説明し、今回の講習を終えました。

何度も繰り返し練習することで受講者に伝えたいことがイメージできたようです。熱心にメモを取り、質問も多く出て２日間の短い期間でしたが、指圧で得られる効果を実感し、有意義な時間を過ごしていただけたと思います。

ロシアに講習に来て欲しいと何度もお願いされました。言葉や国が違っても、指圧を通して理解し合えることを嬉しく思いました。今回の講習がきっかけになり、ロシアでも指圧を広めていっていただきたいと思います。

（治療部　横塚秀樹）

平成29年度『合同会社説明会』開催

卒業生の活躍が励みに

1回目は7月26日(水)に開催されました。今回も多数の企業様のご参加、ありがとうございます。

夏休み期間中の開催ということもあり、例年より参加学生は少なかったように感じましたが、1・2年生も積極的に参加していました。

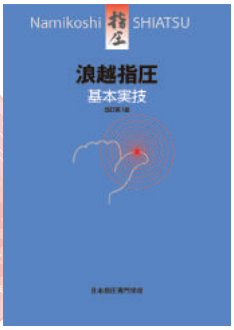
実際の話を直に聞くことができ、卒業後の自分に重ね合わせてイメージできたことでしょう。卒業生の出展もあり、先輩たちが活躍している頼もしい姿は後輩たちの励みになりました。

2回目は
12月16日の予定です

浪越指圧 基本実技 改訂第1版発行

ご好評いただいております『浪越指圧基本実技』につきまして、このたび一部写真をカラーとし、より解りやすい『浪越指圧基本実技 改訂第1版』として刊行されました。

定価は3,000円(税込)に改めております。ぜひお買い求めください。



『浪越指圧基本実技 改訂第1版』
発行日：2012年9月1日(初版)
2017年8月30日(改訂第1版)
著者：浪越雄二、藤田一彦、渡邉和雄
発行：学校法人浪越学園 日本指圧専門学校
定価：3,000円(税込)

鈴木林三先生ご逝去

平成29年8月13日、非常勤講師鈴木林三先生がお亡くなりになりました。先生は、日本指圧学校卒業後、附属治療院、有楽町指圧センター勤務を経て1991年に江戸川橋指圧センターを開業されました。

1974年より日本指圧専門学校非常勤講師として、44年余り指圧師育成、指圧普及にご尽力いただきました。

改めて、敬意を表し感謝をこめて、ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

●平成30年度 入試日程 (平成30年4月入学)

試験区分	出願期間	入学選考日
社会人入試［第一次募集］	平成29年 9月 4日(月)～ 9月14日(木)	平成29年 9月17日(日)
推薦入試	平成29年10月 2日(月)～10月12日(木)	平成29年10月15日(日)
社会人入試［第二次募集］	平成29年10月16日(月)～10月26日(木)	平成29年10月29日(日)
一般入試［第一次募集］	平成29年11月 1日(水)～11月 9日(木)	平成29年11月12日(日)
一般入試［第二次募集］	平成29年11月27日(月)～12月 7日(木)	平成29年12月10日(日)
一般入試［第三次募集］	平成30年 1月 9日(火)～ 1月18日(木)	平成30年 1月21日(日)
一般入試［第四次募集］	平成30年 2月 2日(金)～ 2月 8日(木)	平成30年 2月11日(日)
一般入試［第五次募集］	平成30年 2月26日(月)～ 3月 8日(木)	平成30年 3月11日(日)

JAPAN SHIATSU COLLEGE

浪越学園だより　第16号
発行日：2017年12月15日
発行人：理事長 浪越和民
発　行：学校法人浪越学園 日本指圧専門学校
〒112-0002　東京都文京区小石川2丁目12番4号
TEL.03-3813-7354 ／ FAX.03-3812-5003
http://www.shiatsu.ac.jp/

編集・制作：国際医学出版株式会社